



地域とともに

未来へ Ⅱ



兵庫県立浜坂高等学校長 小山 朋子

探究学習、ボランティア活動で 地域・社会とつながる

地域での学び、地域とのつながりを大切にしている本校ですが、出前講座やイベントなど、地域の方々が企画、準備してくださったものを受動的に参加するだけでなく、生徒自らが地域に目を向け、関わり、働きかける能動的な姿勢も必要です。地域や社会につながる探究学習、ボランティア活動に生徒自らが意欲的に取り組むことは、学びをより深め、地域や社会とのつながりも強まります。双方向でのつながり・働きかけが、学校、地域をより良いものへと導いていくと考えています。

★ 花植えボランティア

(美化保健委員会&ボランティアサークル) ★

美化保健委員会とボランティアサークルが、「新温泉花とみどりの里づくり推進活動」の一環で、花の苗をプランターに植え、地域の福祉施設などに配布しました。「町を華やかに」「地域を笑顔に」という思いを込めて、毎年、春と秋に取り組んでいます。



★ 献血セミナー&ボランティア(3年)★

兵庫県赤十字血液センターより講師の先生を招き、「献血セミナー」を実施しました。輸血医療を支える「献血」は、互いの命を守り、支え合う身近な社会貢献の一つであることを学び、これから社会に出る生徒たちにとって、命の大切さ、助け合い・支え合いの大切さを改めて考える機会となりました。

本校では毎年、教員、生徒(希望者)による「献血ボランティア」を実施しており、今年度も12月15日に献血車が来校予定です。



★ 「地域探究」発表会(3年総合コース)★

3年総合コースでは、学校設定科目「地域探究」で、地域の課題について探究学習を行っています。新温泉町の自然、食、文化など豊かな地域資源に着目し、その課題解決に向けて、約半年、探究した成果を発表しました。どのテーマも町の未来創成につながるもので、各グループ工夫を凝らして調査、研究していました。課題解決への十分な提案には至っていないかもしれませんが、ヒントになるものもありました。町・地域が高校生に寄せる期待は多大です。卒業後、どこにいても、ふるさとを忘れず、繋がって、ふるさとの未来創成へ力を貸してくれることを願っています。

<探究テーマ>

- 『郷土料理のフードロスについて』
- 『ホテルイカ』
- 『新温泉町の3つの温泉の違い』
- 『浜坂海岸と田井ノ浜海岸のつくりの違い』
- 『海と川の境界を探せ』
- 『地域食材と給食の関係』
- 『川下祭りの実態調査』
- 『自然と食の融合』



浜坂高等学校は、創立以来70年以上、地域の学校として皆様に愛され、地域を支える人材を多く輩出してまいりました。近年、人口減少や教育環境の変化等により、小規模校となってまいりましたが、新温泉町唯一の県立高等学校として、地域の未来を担う人材を育てるという使命をより強く感じます。そのために、昨年度より従前の教育活動を見直し、新温泉町の関係機関との連携をさらに強めて、新たな取組や活動にチャレンジしています。地域に根ざし、より愛される学校として、生徒と新温泉町の「未来」を地域の皆様とともに考え、創ってまいります。浜高生に、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。(“浜高の今”をご一読いただけたら幸いです。)